

つばさだより 9月号

港区適応指導教室
「つばさ教室」
令和7年9月発行



(住所) 港区虎ノ門3-6-9 (電話) 03-5422-1548
(HPアドレス) <http://tsubasa.minato-kyo.ed.jp/>



「小さな一歩を大切に」 ～自分らしい歩みを～



長かった夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。朝夕の空気に少しずつ秋の気配が感じられるようになり、新しい季節の訪れとともに、気持ちも新たに歩み出すときです。

この夏休みの間も、つばさ教室に継続して登室し、学習や課題に真剣に取り組んでいた生徒がいました。暑さの厳しい日々にもかかわらず、自分のペースで努力を重ねる姿はとても頼もしく、教職員一同、大きな成長を感じています。また、夏の時間を使って自分の新しい進路や生活の方向を考え、少しずつ前に進み始めた生徒もいます。小さな一歩であっても、それは将来につながる大切な歩みです。すべての児童生徒にとって充実した夏休みであったことを願います。

2学期のスタートにあたり、テニスの大坂なおみ選手の言葉を紹介したいと思います。彼女は「勝つことよりも、自分が成長していると感じられることが大事だ」と語っています。この言葉は、勉強やスポーツに限らず、日常の一つひとつの経験にも当てはまります。たとえば、人と話すことが苦手でも、昨日より少しだけ先生や友達と話せたなら、それも大切な成長です。宿題に取り組む時間が昨日より5分長くなった、登室するまでの道のりを自分ひとりで歩けた――そうした小さな変化も「成長している証」です。結果や周囲との比較にとらわれるのではなく、自分自身の歩みを振り返り、少しでも前に進んでいると感じられること。それこそが大切であり、これからの力につながります。

2学期は、つばさ教室での行事も増え、それぞれの力を発揮する場が多くなります。ときには不安や戸惑いもあるかもしれませんが、そうした気持ちも含めて一歩を踏み出す勇気が、次の成長につながります。新しい仲間との出会いや、これまでとは違う体験を通して、自分でも気づかなかった力や可能性に出会えることもあるでしょう。その一つひとつを、これからの自信につなげていってほしいと願っています。

そして保護者の皆さまにも、この2学期をともに歩む大切な伴走者として寄り添っていただければと思います。小さな変化と一緒に喜び合い、温かい眼差しで見守っていただけることが、児童・生徒にとって大きな励みになります。

つばさ教室は、皆さん一人ひとりの歩みを温かく支え、安心できる居場所であり続けたいと考えています。どうか2学期も、焦らず、自分らしいペースで進んでください。仲間や先生方と共に、挑戦や喜びを分かち合いながら、一步一步を積み重ねていきましょう。



校外学習

(ANA 工場見学)

7月9日(水)、校外学習で羽田空港を訪れました。朝から電車で移動し、空港に到着すると、まずは展望デッキでお弁当を食べました。仲間と一緒に食



べるお弁当は格別で、自然と笑顔があふれました。食後には飛行機の離着陸を見学しましたが、皆が想像していた以上に次々と飛行機が飛び立ち、迫力ある光景に驚きの声が上がりました。滑走路ではトレーリングカーやタラップ車などの特殊車両も活躍しており、空港全体が大きな一つのチームのように動いていることを感じました。

午後からはANAの工場見学ツアーに参加しました。まずはヘルメットをかぶってチェックイン。大きな整備工場に足を踏み入ると、間近に見る飛行機の機体の迫力に圧倒されました。普段は見ることのできないエンジンや細部の構造を目にし、係の方の丁寧な説明に熱心に耳を傾けました。整備では数えきれないほどの部品を点検し、一つひとつに注意を払う大変さも知ることができました。

今回の校外学習を通して、飛行機が安全に飛ぶためには多くの人々の努力や支えがあることを実感しました。飛行機の迫力だけでなく、その裏にある働く人々の姿からも大切な学びを得ることができ、思い出に残る一日となりました。

【生徒の感想】

<羽田空港では>

- ・外国人や観光客が多く、にぎやかでした。外を観察していると飛び立つ飛行機が想像以上に多くてびっくりしました。お弁当も美味しかったです。
- ・たくさん飛行機が飛んでいくところが見られて楽しかった。飛行機だけではなく、飛行場にいる車の役割やどんなふうに飛行機を支えているのかなどが知れてよかったです。
- ・外が暑かったけどソファがフカフカだったのがよかった。
- ・お昼ご飯が美味しかったです。飛行機に種類があるのは知らなかった。飛行機は思った以上にデカかった。あの飛行機でタイムスリップできたらいいのと思いながら見ていた。
- ・飛行機の離着陸をたくさん見ることができ、羽田空港でどれだけの飛行機が飛んでいるか間近で体験できてとてもよかったです。

<ANA Blue Hangar Tour では>

- ・工場がとても広くて歩くのがすごく疲れて筋肉痛だけど普段見られないような場所や体験ができて楽しかったです。近くで大きな飛行機も見られて面白かったです。でも、その日は本当に疲れて夜もよく眠ることができました！！！！
- ・飛行機がすごい近くで見られて楽しかったです。飛行機の部品や近くで飛行機の整備をしているところが見られたり、他にも普通は見られないようなものが色々見られたりして楽しかったです。
- ・飛行機が近くで見られたのがよかった。エンジンとか近くで見たことがないから楽しかった。
- ・なんかでかかった。いろいろ説明してくれたけど、申し訳ない、暑すぎて頭に「暑い」しか浮かばなかった。私も新人のヘルメットかぶりたい。Aさんが買っていた靴下、私も買えばよかった。ちょっとだけけど〇〇さんとも☆☆さんとも話せてよかった。
- ・なかなか見ることができない飛行機の整備をしているところや整備士さんのお仕事を間近で見ることができ、たくさんの整備を経ていつも飛行機に乗っているんだなと不思議な気持ちになりました。

地域散策

6月6日（金）、地域散策で愛宕神社とNHK放送博物館を訪問しました。

愛宕神社では名物の「出世の石段」に挑戦し、一段一段を踏みしめながら元気に登り切りま

した。登り切った瞬間には自然と笑顔がこぼれ、達成感に包まれました。その後は境内を散策したり、御朱印帳に記帳していただいたりして、伝統や文化に触れるひとときを過ごしました。

続いて訪れたNHK放送博物館では、放送の歴史を紹介する展示を熱心に見学しました。昔のラジオやテレビ機器に驚きの声が上がリ、体験コーナーではお天気キャスターとしてカメラの前に立つ体験にも挑戦しました。最初は緊張気味でしたが、やがて笑顔が広がり、意欲的に参加することができました。今回の地域散策は、身近な場所でしたが、学びや発見に満ちた時間となり、生徒たちにとって思い出深い一日となりました。



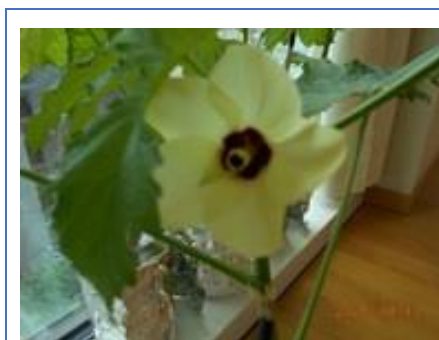
栽培活動

つばさだよりの7月号でお知らせした栽培活動の続報です。

Minato Schoolの皆様方のご協力でアクティビティルームで育てていたオクラが花を咲かせ、その後収穫することができまし

た。夏休み中も登室してくれたつばさ教室の皆さんが水やりを続けてくれたおかげです。

オクラの花を見たり、身を収穫したりすることが初めての人も多く、楽しく収穫して、家で食べていただいたようです。土がないところでも立派に実をつけることのできる植物の生命力の強さを実感しました。



----- 9月の予定 -----

外国語活動 11:00~12:00	5日（金）、8日（月）、12日（金）、19日（金）、22日（月） 26日（金）、29日（月）
体育活動 （毎週水曜）	3日（水）、10日（水）、17日（水）、24日（水） ※Minato Schoolの動きに影響されますので時間は都度お知らせします
ジャガイモ掘り （旧飯倉小学校）	3日（水） 9:00~10:50 旧飯倉小学校跡地で栽培したジャガイモを掘りに行きます。
高校の先生の話の聞く会 【中学生】	18日（木） 13:00~15:00 六本木高校、深沢高校の説明を聞きます。（小学生は降室）